



2025 年 7 月 16 日

各 位

会 社 名 ティアンドエスグループ株式会社
代表者名 代表取締役執行役員社長 武川 義浩
(コード番号：4055 東証グロース)
問合せ先 取締役執行役員 COO 木下 洋
(TEL.045-263-8286)

配当政策の変更（累進配当の導入）及び 配当予想の修正（増配）に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、配当政策を下記のとおり変更し、累進配当（※）を導入すること、及びこれに伴い 2025 年 9 月期の期末配当金の予想の修正について決議いたしましたのでお知らせいたします。

なお、期末配当金につきましては、2025 年 12 月に開催予定の第 10 回定時株主総会に付議する予定であります。

（※）累進配当とは、原則として減配せず、配当の維持若しくは増配を行う配当政策をいいます。

記

1. 配当政策の変更

（1）変更の理由

当社は、事業拡大により企業価値を向上させることが株主に対する最大の利益還元であると考えております。現在当社は成長過程にあり、将来の成長に向けた投資が必要なフェーズにあると認識しておりますので、そのための必要資金の確保を優先すべきであると考えております。一方で、毎年の利益配分の重要性も認識しており、両者のバランスを勘案した配当政策が必要であると考えております。

この点、当社は設立以来、順調に当期純利益を継続して計上しており、また今後の見通しに関しても、中長期的な安定収益の確保は可能であるとの判断に至り、投資資金の確保と毎年の利益配分のバランスを改めて見直すべき状況となりました。

当社は上場以来、每期継続して利益配当を行っており、かつ每期増配を実現しております。この実績を継続していくことを明確にするため、累進配当を導入することといたしました。

（2）変更の内容

（下線部分は変更箇所を示しております。）

変更前	当社は、将来の成長が見込まれる分野における新しい技術取得への投資を通じて企業価値を向上させることを経営の重要課題と位置付け、これを実現することが株主に対する利益還元であると考えております。利益配分につきましては、当該企業価値向上を実現するために必要な内部留保の確保を優先しつつ、業績を考慮した適切な配当についても継続して実施していくことを基本方針といたします。
-----	--

変更後	当社は、将来の成長が見込まれる分野における新しい技術取得への投資を通じて企業価値を向上させることを経営の重要課題と位置付け、これを実現することが株主に対する利益還元であると考えております。利益配分につきましては、当該企業価値向上を実現するために必要な内部留保の確保を優先しつつ、業績を考慮した <u>累進配当</u> を継続して実施していくことを基本方針といたします。
-----	--

2. 配当予想の修正

(1) 修正の理由

「1. 配当政策の変更 (2) 変更の内容 変更後」に記載の配当政策に基づき、2024 年 11 月 14 日に公表いたしました期末配当予想を 1 株当たり 8 円から 10 円に修正するものであります。

(2) 修正の内容

	年間配当金		
	第 2 四半期末	期末	合計
前回発表予想 (2024 年 11 月 14 日)		8 円 00 銭	8 円 00 銭
今回修正予想		10 円 00 銭	10 円 00 銭
当期実績	0 円 00 銭		
前期実績 (2024 年 9 月期)	0 円 00 銭	8 円 00 銭 (記念配当 1 円を含む)	8 円 00 銭 (記念配当 1 円を含む)

以 上